

# 日本共産党

## 磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp  
 川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415  
 吉田 容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
 田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446  
 森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
 田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570  
 (事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
 三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

# 安 倍 政 権 5 力 月

経済・憲法・歴史  
 「暴走と破たん」  
 随所に

安倍政権が発足して26日で5カ月が経過します。高支持率を背景に参院選へまい進する姿勢を見せませんが、経済と暮らしでも、憲法や歴史問題でも「暴走と破たん」が始まっています。安倍晋三首相が最大の売り物にしているアベノミクスで「成果」として誇ってきたのが株価。23、24日に東京株式市場は乱高下を繰り返しました。首相は国会審議などでアベノミクスへの期待から「株価は上がった」と誇っていたものの、23日には一転して「マーケットの動向については、総理大臣としてコメントしないほうがいい」と口をつぐみました。

これに対し、日本共産党の志位和夫委員長は「アベノミクスが制御不能に陥りつつある」と指摘し「大企業の過剰な内部留保を活用した大幅賃上げで『デフレ不況』から抜け出すという大道にたった政策」への転換を求めました。「報酬引き上げを要請いたしました。報告は、今年の春闘では、皆さんの企業がよく応えてくださうたと思います」。17日、都内のホテルで財界人や学者を前に、成長戦略第2弾を発表した安倍首相が胸を張る場面がありました。しかし、3月の給与も前年比マイナス、経団連の春闘回答を見ても賃金の上積みであるべしスアツプはなく、賃上げは抑えられたのが実態です。首相が「参院選の中心公約に」

と狙ってきた憲法96条先行改定でも、行き詰まりが表れつつあります。自民、民主、維新、みんな、みどりの風、改革の各党国会議員でつくる「憲法96条改正を目指す議員連盟」は、今月13日、総会を開催。96条改憲を目指す議論にもかわらせず、「ビデオで流されたメッセージで中曽根康弘元首相は、96条の入り口だけを改正するということではない」とも述べました。

深刻なのが、安倍首相による村山談話見直しや過去の侵略戦争と植民地支配を正当化する姿勢。各国から批判が沸き起こり、いまだに中韓両国と首脳会談が行えないなど外交に大きな影響を及ぼしています。

あるメディア関係者は「歴史問題では橋下発言に隠れているが、志位委員長が指摘したように安倍政権の(歴史)修正主義が根本で、中韓やアメリカに加えロシアからも批判が起こっている」と述べ、「(民主党より)よほどひどい行き詰まり」と指摘します。

2013年5月26日(日)

**政 党 助 成 金**  
**増 税、改 憲、**  
**暴 言 の 政 党 に 7.9 億 円**

自民党、民主党、公明党、日本維新の会、みんなの党、生活の党、社民党、みどりの風、新党改革の9党は24日、総務省が行った2013年分の政党助成金(年総額320億円)の第1回分交付で計79億4208万円を受け取りました。

民主、公明、維新、みんな各党とも消費増税、憲法改悪などを狙う自民党は36億3763万円で、交付総額の45%を占めます。「慰安婦は必要だった」発言など相次ぐ暴言で批判を浴びる維新は6億7894万円を手にしました。維新、生活、みどりの3党は初の受け取りです。

政党助成金の原資は国民1人あたり年250円の税金。支持政党にかかわらずな

2013年分の政党助成金		
政党名	第1回の交付額	今後の年内交付額
自 民 党	36億3763万円	109億1290万円
民 主 党	21億3350万円	64億 51万円
日本維新の会	6億7894万円	20億3684万円
公 明 党	6億3947万円	19億1843万円
みんなの党	4億4737万円	13億4212万円
生活の党	2億 401万円	6億1203万円
社 民 党	1億3526万円	4億 578万円
みどりの風	3469万円	1億 409万円
新 党 改 革	3117万円	9351万円

今後の年内交付額は参議院選結果を受けた再算定で変動あり。千円以下きり捨て

日本共産党は政党助成金の廃止を求め受け取らず

選挙区は  
 比例代表は名で  
 「日本共産党」  
 など政党名で

**日本共産党大演説会**

日 時 6月12日(水)  
 午後7時開演

と ころ 奈良文化会館

市田忠義書記局長  
 山下よしき参議院議員  
 谷川かずひろ 青年学生部事務局長

**弁 士**

国民の税金を各党が山分けする政党助成金は、憲法が保障する思想・信条の自由を違反する制度です。また政党本来の財政は、国民との結びつきを通じて自主的につくるべきものです。こうした立場から日本共産党は一貫して政党助成金の廃止を主張し、受け取っていません。

2013年5月25日(土)

**共通番号法案**  
**自公民賛成で成立**  
**共産党反対**  
**プライバシー侵害常態化**

国民一人一人に番号をつけ税や社会保障などの個人情報を一元的に管理する「共通番号(マイナンバー)制」関連法案が24日、参院本会議で、自民、公明、民主、みんな、維新などの賛成多数で可決、成立しました。日本共産党、社民、生活などは反対しました。

日本共産党は、(1)個人のプライバシー情報が容易に照合、集積され、プライバシー侵害などが常態化する(2)具体的なメリットや費用対効果がしめされていない(3)徴税強化や社会保障給付削減の手段とされかねないとして反対しました。

導入は2016年1月から。個人番号の利用範囲は当初、社会保障と税、災害対策の3分野。3年後をめどに民間も含めて利用範囲の拡大を検討します。個人情報漏えいや悪用を防ぐために第三者委員会による監視などがあるだけで、実効性ある解決策はなし。導入費用だけで3000億円を要するとされ、さらに膨れあがる危険性を抱えています。

日本弁護士連合会などをはじめ各界から反対の声があがっています。

2013年5月25日(土)

## 住民の要望

皆さんのお陰で町会議員にさせて頂き、夢中で駆け抜けて来た一期目も、今年の九月で終わりです。「しんぶん赤旗」の日刊紙と日曜版に毎週「磯城郡議員団だより」を折り込んでいます。その「議員だより」を私は毎週百余り、近くの地域に配り、読んで頂いています。その「議員団だより」を配りながら、地域の人との会話を楽しんでいますが要望もよく聞こえてきます。

例えばこんな話もあります。深い溝に自転車ごと落ちた五十代の女性は身動きが出来ず、通りかかった主婦に「助けて下さい！」と訴え、やっと助けられたとの事です。他にも小さな子ども達も時々落ち、大変危ないのでも早くガードレールをつけて欲しい。又、裏

道として通る車や単車が增えたので、「字路がとも見えにくく、カーブミラーをつけて欲しい。住宅地の行き止まりに大きな溝があるにも関わらず、柵が無いので、子どもが落ちないかと心配している。防犯灯が無くて暗くて怖い道がある。など日常生活の中で危険な事や困っている事が次から次へと出てきます。

聞いた事はただちに町役場に通知し、少しでも早く改善していくようにしています。すぐに取り組んで貰えない事もありません。

しかし、粘り強く町民の皆さんと一緒に頑張って、命を守り安全で安心できる町づくりを励みたいと思っと思っています。

田原本議会  
議員  
森 良子



## 風しんワクチンへの助成

先週、風しんワクチンへの助成をするよう町に要望しました。昨年から都市部を中心に全国的に風しんの感染が拡大しています。桜井保険所管内で四月以降4件の感染が確認されているそうです。

風しんは、風しんウイルスによっておこる、急性の発疹性感染症で、免疫を持たない女性が妊娠中に感染すると、白内障、先天性心疾患、難聴を主な症状とする「先天性風しん症候群」の子どもが生まれる可能性がある病気です。

妊婦への感染を防ぐためには周囲の方の予防接

種で流行を抑えるという感染症対策を実現することが求められています。保険所等はワクチンの接種で流行を抑えようと広報されていますが、残念ながら、風しん単独ワクチンは品不足で麻しん風しん混合ワクチンを接種せざるを得ない状況です。

そうなれば、接種費用は8000円から12000円と高くなります。本町で生まれる子ども達の健康を守るために、感染の流行を抑えるためにも、町の積極的な対応を求めたところ、町も補助を決めたと報告を受けました。

田原本議会議員  
吉田容工



## 憲法99条

日本国憲法99条は「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負う」と定めています。

現在の日本国憲法を尊重し擁護しなければなら

ない人たちが憲法を改正する。そのため改正しやすいように96条の要件「3分の2以上」を過半数にし、憲法改正が安易にできるようにしようとされています。外国の憲法が何回改正されたかなどを問題にし、憲法が改正されていないことに問題があるように言っています。

日本の民主主義は、戦前の反省が十分にされずに、形の上だけの民主主

義になっっているのではないのでしょうか。ドイツではいまだにナチスの崇拜に対して追求をしています。日本では、軍国主義思想に対しての追及が十分に終わり、民主主義に対して不徹底に終わっているからではないのでしょうか。

またヨーロッパでは戦前戦後、労働者が勝ち取ってきた社会保障や労働条件についても改悪されずに来ているのに、いとも簡単に社会保障の改悪、労働条件が改悪させられています。今の政治家に日本国憲法を守らせる運動を起こしていくことが大事ではないでしょうか。

三宅町  
池田年夫



## 選択

今週は、先週末までは打って変わって雨模様で経過しそうですね。梅雨にはちよつと早い気もしますが、当たりを見渡せば田植えの準備も着実に進んでいるようですから、もう、そんな時期なんですね。近年、梅雨末期に集中して降る傾向が有りますので、そうなる災害の心配が出て来ますから、期間を通してまんべんなく降ってくれる事を願うばかりです。

さて、参議院選挙が目前に迫って参りました。七月の二十一日投票と言う予定で事が進められているようです。私も日本共産党は、比例での得票として六五〇万票を目指して、谷川かずひろさんを先頭に頑張ってい

るところです。この目標は昨年末の衆院選の概ね百五十%増しですから、高見を目指しての挑戦です。これまでに倍するお力添えを、是非ともよろしくお願い致します。

政党を選ぶにも、違いがよく分かりますよね。就労、子育て、教育、憲法、年金、医療等々、日々の暮らしを通じて何がしの問題に行き当たってはりませんか。一度、各党のHPを覗いてみてください。論戦を見極めて頂くと、政党はいろいろあります。大筋で日本共産党と自民党と言う二つの路線しか無い事が見てとれると思いますよ。選択の参考にお役に立て下さい。

川西町議会議員  
芝 和也

